

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(平成30年度分)

施設名 松江市自然休養村センター・松江市豪農屋敷
 指定管理者 忌部空山地域振興協議会
 担当課 観光施設課
 指定期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日

1. 総合評価

市	A	【優れていると評価した点】 ○年間を通じて意欲的に施設及び設備の維持管理に努め、適切な環境整備を実施している。 ○イベント開催や広報活動により、豪農屋敷の宿泊者数が大きく増加し、使用料収入もそれに伴い増加している。 【評価できない、または改善すべき点】 ○使用者数は増加傾向にあるので、引き続き施設PR等に取り組んでいく必要がある。
	A	【優れていると評価した点】 ○イベント開催やロコミにより豪農屋敷の宿泊使用者数が増加したため、使用料収入も増加した。 【評価できない、または改善すべき点】 ○使用者数が増加したとは言え、まだ認知度が低いので施設PRに努め、一層の集客を図りたい。

2. 施設使用の増減について

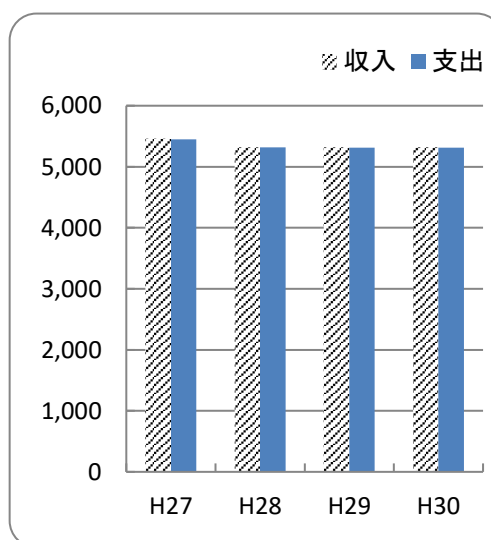
総括	○昨年度に比べ、使用者数は全体として大きく増加しており、特に豪農屋敷の宿泊の件数並びに宿泊数とも増えた結果、使用料収入も約2倍に増えている。
----	---

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度	H27	H28	H29	H30
施設の収支				
収入	5,460	5,317	5,317	5,317
うち指定管理料	5,460	5,317	5,317	5,317
うち利用料	0	0	0	0
支出	5,449	5,317	5,312	5,311
差引	11	0	5	6

上記以外の市の収入、支出

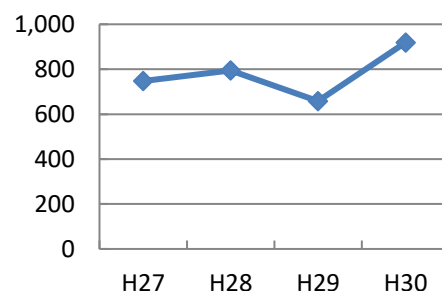
市の収支				
収入(使用料)	183	161	265	525
支出	3,604	1,112	1,182	2,992
うち市の修繕費	200	0	0	1,880



(2) 使用者の推移

(人)

H27	H28	H29	H30
747	794	658	919



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- 〔 A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- 〔 B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- 〔 C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	豪農屋敷使用者数 (有料使用者数)	345	350	484	138.3%	140.3%
アウトカム	忌部自然休養村全 体の利用者数	1,087	1,100	1,875		
				達成度 平均	138.3%	140.3%

達成度 に対する 意見	指定管理者	市
	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○有料使用者数は、対前年比158.2%、使用料収入は198%の増となった。地元の各種団体に使用を働きかけたり、イベント等の来場者に古民家の良さをPRしてきたが、今後も一層力を入れて有料使用者数の増につなげたい。	【達成度の原因・分析】 ○イベントの実施や広報活動に取り組まれた結果、宿泊者数が増加し、有料使用者数、収入とも増加している。今後とも各種イベント等を通じてのPR活動を強化し、さらなる有料使用者数の増加に努める必要がある。

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
103	①満足している 97件(94%) ②どちらともいえない 5件(5%) ③満足していない 1件(1%)	①良い ・職員が親切で気持ちよく利用できた。 ・清掃が行き届いていた。 ②苦情 ・なし ③要望 ・豪農屋敷内のトイレ設置【対応】移築した豪農屋敷には元々屋内にないため、休養村センター内のトイレの使用をお願いしている。設置するには大掛かりな改修工事が必要と思われる。

(4)住民サービス向上の事例

○最寄りの商店から遠く離れた場所にあり、売店、自動販売機の設置及び日曜喫茶の営業などを通じて、飲食の提供を行い、利用者の利便性の向上を図っている。

3. 自主事業

総括	○自然休養村センターにおける忌部高原産の野菜及び苗の販売や日曜喫茶の営業、豪農屋敷でのお茶会などのイベント開催による来場者の増加に取り組んでいる。
実施状況	○自然休養村センター売店:地元農家からの農産物直売や手芸・工芸品等の販売(4月～11月) ○自然休養村センター日曜喫茶:4月～11月毎日曜日・営業時間9:00～17:00 ○観光農園:貸し農園(年間) ○いも掘り体験:さつま芋掘り(9月末～10月末) ○豪農屋敷お茶会:裏千家のお茶会(H30度実績10月20日・21日:2日間開催)

4. 特記事項

特になし

5. 今年度の目標・課題

売店、日曜喫茶、観光農園、いも掘り体験の実施及び豪農屋敷お茶会などのイベント開催を通じて、忌部自然休養村の存在を新聞やテレビなどのマスコミ媒体、市報及びブログなどを活用してPRし、豪農屋敷の有料使用者数の増加につなげていく必要がある。